

平成26年度 第1回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成26年4月19日(土) 19:30~21:50
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	出 席 29名 (新旧の自治会長・区長、詳細は別紙記載) 欠 席 3名 (乾、米山、堀内) 自治連合協議会 (大垣、阪本、西宮、廣岡、吉野、加納、梅本 中村) 事務局 2名 (山中、松村)
議 事	上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 「本日は第1回目の会合でありますので、最初に自己紹介をお願いいたします」と述べ、各自から自己紹介があった。 辻森代表幹事の挨拶の要旨 「本日で退任されます皆さんご苦勞様でした。新しく就任された自治会長、区長さんよろしくお願いします。引き続きお引き受け頂いた皆さん苦勞様です。この自治連合会は24の自治会・区の個々の活動の盛り上がり为中心となります。それが地域全体の活動の活性化に繋がっていきます。どうぞよろしくお願いいたします」と述べた。 引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に中村宣利氏、清滝勇人氏を選任し承認された。 平成25年度の上田副代表幹事から、平成26年度桔梗が丘自治連合会代表幹事、副代表幹事、幹事の選任について次の様に提案があった。 「代表幹事：辻森保蔵氏 (留任)、副代表幹事兼第3ブロック長：上田博氏 (留任)、幹事兼第1ブロック長：河合進氏 (留任)、幹事兼第2ブロック長：増田清賢氏 (新任)、幹事兼第4ブロック長：鈴木健一氏 (留任) の各氏を選任したい。」と述べた。 選任について意義は無く、採決の結果、全員挙手し、平成26年度桔梗が丘自治連合会代表幹事、副代表幹事、幹事は承認さ

(3) 平成26年度桔梗が丘自治連合協議会理事、監事の承認について	れた。 上田副代表幹事から、平成26年度桔梗が丘自治連合協議会の理事、監事の選任について次の様に提案があった。 「お手元に候補の方の名簿を配布していますが、新しく理事に就任予定の方は、自治連合会第2ブロック長の増田清賢氏、広報委員長の北森義次氏、地域福祉部会長の上島芳子氏、監事に植野正信氏の4氏で、これ以外の方は留任となります」と述べた。 選任について意義は無く、採決の結果、全員挙手し、平成26年度桔梗が丘自治連合協議会の理事、監事は承認された。 辻森代表幹事から、理事、監事の正式就任は、平成26年度定時総会に諮り、承認後となる旨を述べ了承された。 (4) 平成25年度事業報告について 議長から、平成25年度の事業報告を、各委員会、事業部会から報告をする旨を述べた。 尚、詳細については事前に資料を出席者の皆さんに配布をしているので、簡潔に報告して頂きたい旨を述べた。 総務委員会：大垣副会長（総務委員長） 「事業の報告内容は資料記載のとおりです。但し、定時総会での承認事項の内、理事・監事の選任は一部の交代に訂正してください。25年度の反省点は公民館との協働事業として「まちづくりに関する講演会」の開催が諸般の事情から出来なかったことです」と述べた。 企画運営委員会：阪本委員長 「平成23年度に策定された地域ビジョンは、基本計画に基き推進されていますが、今一度この基本計画書をお目通し下さい。 昨年度、推進してきました事業は資料に記載の通りです。詳細はプロジェクト事業報告でいたします。今年度は、住居表示設置事業で皆さんのご協力を頂くことになると思いますので、よろしくお願いいたします」と述べた。 広報委員会：野邊委員長 「お手元の資料に記載された内容に特段に追加説明はありません。
--	--

	広報活動については、常日頃から地域の情報の収集と、協議会の活動内容を地域住民の方に十二分にお知らせ出来ているか、検証をしながら進めていますが、まだまだ改良しなければならないと思っています。一年間無事に努められましたことに対して改めてお礼申し上げます」と述べた。 議長から、3委員会の報告に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 健康推進部会：西宮部会長 「健康推進部会は、資料に記載のように、敬老の日の行事、ききょう健康まつり、ニュースポーツ世代間交流大会、体操会との協働事業、多岐に亘るききょう健康講座を実施しました。詳細は資料を参照してください。次年度に向けては、本年度の反省点を検証しながら計画を進めて行きたいと思っています」と述べた。 住民交流部会：廣岡部会長 「当部会の事業は、住民の交流を深める場を提供することを目的に、桔梗が丘夏まつりとハッピーニューイヤーききょうフェスタの2事業を実施しました。 夏まつりは地区の小学校で30回、商店街に場所を移して10回目となり、通算の回数は40回目になりました。桔梗が丘住宅が出来て50年ですから、その内40回開催できたことは意義ある事業であると思っています。これまで続けられた諸先輩に敬意を表します。平成25年度は商店街で10回目ということでしたが、例年と比べて特に変わったことも無く、無事終了しました。 ハッピーニューイヤーききょうフェスタは、子どもたちを中心にした事業で、10回目となりましたが、こちらも当初の目的を達成できる状況で終わりました」と述べた。 教育文化部会：竹原部会長の代理で佐田部会員 「当部会の平成25年度は、先ず、桔” ずセミナーを夏休みに料理、科学、囲碁、手芸、太鼓、よさこいソーランの6講座、冬休みには料理、科学、手芸、の3講座を実施しました。参加
--	---

	者は延べ1, 068人で、子ども達も大変頑張りました。 第17回青少年が語るころの思い発表会は、10月の公民館展に合わせて実施しました。地域内の小中学校5校から15人の発表者が、日頃の思いを発表しました。 ふるさと歴史ハイキングも17回目となりましたが、本年度は門田了三先生を講師に、ふるさとの歴史を赤目方面に行って学びました。 以上が主な3事業です。もう1件の事業として、私の一冊文庫に絵本の購入費を協働事業費として支出しました。 予算総額519,000円に対して、決算額502,127円となりました」と述べた。 議長から、3部会の報告に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 生活安全部会：吉野部会長 「当部会の事業報告をします。先ず、普通救命講習会を2回実施しました。参加者は25年10月に9人、26年3月に17人の合計26人でした。 AEDのリース期間が満了しましたので、今後は名張市が設置した分のみとなります。 防犯パトロールは毎月4回、地域内を巡回し、パトロールを行いました。現在隊員5人で対応しています。年間1度も異常はありませんでした。 例年通り、26年4月7日に命の笛を地域の3小学校に新入学児に贈呈しました。総数は175個です。 自主防災隊の活動に役立てる為、訓練用ベストを購入しました。地区の防災訓練の際に役立つと思います。 危険箇所解消については国道165号線のマクドナルド店前のフェンスの改良に取り組み、見通しの良いものに改良することができました。 その他、プロジェクト事業の住居表示設置事業に部会員が協力して推進しています」と述べた。 快適環境部会：加納部会長 「平成25年度の当部会の事業は資料に記載の通りです。
--	---

(5) 平成25年度ほっとまちプロジェクト事業報告について	地球温暖化対策事業（ゴーヤ緑のカーテン）、地球環境保全啓発事業（ホテル観賞会、バードウォッチング、近隣公園ハイキング）、桔梗が丘クリーン大作戦ですが、特にクリーン大作戦では多くの地区の参加があり、約1500人の住民の方にご協力頂きました。有難うございました。 近隣公園の整備促進事業はボランティアで、20回の作業を行い成果が挙がっています。今後、桔梗が丘みどりの会として地域ビジョンの地域環境ねっと「みどり環境整備保全事業」として取組んでいくこととなります」と述べた。 地域福祉部会：梅本部長 「当部会の活動は資料に記載の通りで、追加の事項はありません。高齢者等への友愛訪問は民生委員と連携して行なっているものです。高齢者のつどいは、例年皆さんにご協力いただいている催しです。今後よろしくお願いします。 その他、いきいきサロン、ケアホーム交流会の事業がありますが、当部会の事業は全て自治会長・区長さんのご協力無しでは出来ないものばかりです。よろしくご協力下さい」と述べた。 議長から、以上の3部会の報告に対して質問を求めた。 ・地域の3小学校に贈った命の笛の使い方に関して、いつでも、何処でも使えるので、大変喜ばれているとの発言があった。 その他、出席者からは特に質問は無かった。 議長は、平成25年度事業報告について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 辻森代表幹事から、平成25年度の各事業の実施にあたっての、自治会長・区長の協力に対してお礼の発言があった。 阪本企画運営委員長からの報告 「昨年度立ち上げましたプロジェクト事業は「ふれあい茶房」と「こどもたちと地域の絆づくり事業」の2事業で、名張市ゆめづくり協働事業として認められ、これを原資に事業活動をしました。 ふれあい茶房は昨年10月2日に桔梗が丘公民館のロビーに開設し、名称を“ほっとまち茶房” ききょう」としました。以
--------------------------------------	--

(6) 平成25年度公民館事業報告について	来、地域住民の皆さんにご利用いただき、利用料は約半年間で423,000円となりました。1日平均の利用件数は36.4人、回数券利用も1,400枚ありました。 特別会計の決算の概数は資料に記載の通りですが、収入は利用料423,000円と市からの交付金100万円、支出は開設費100万円、運営費403,000円です。差し引き残額20,000円は翌年に繰越をいたします。 子どもたちと地域の絆づくり事業は、東小学校の「あそびっくす in 東小」をモデルに、地域内の2小学校区に同様の目的の委員会を立ち上げ、この3組織が連携する組織として「桔梗が丘子どもたちと地域の絆づくり事業連絡協議会」を発足させました。そして、初年度事業として「通学路花いっぱい運動」を昨年秋に3小学校区で一斉に実施し、桔梗が丘全域に30基のプランターに6000株の花を植え、設置しました。 特別会計の決算はゆめづくり協働事業の交付金100万円は全てこの花いっぱい運動の運営経費としました。不足分の約1,000円は、協議会会計のビジョン新規事業費より支出いたしました」と述べた。 議長は、出席者に意見を求めた。 大垣副会長；この2事業は次年度以降、協議会から直接的な関係はなくなります。従って会計上の予算措置もいたしません。 その他、出席者からは特に質問は無かった。 議長は、平成25年度ほっとまちプロジェクト事業報告について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 中村公民館長から、平成25年度の桔梗が丘公民館・南公民館の事業報告があった。 「平成25年度の事業についての詳細は資料に記載の通りですが、新しい講座として「そばうち教室」「韓国語を学ぶ」「スマートフォン教室」の3講座を実施し、合計13講座・教室の開設となりました。「スマートフォン教室」は当初の予定人数を大幅に超えたため3回開催しました。メンメルコール桔梗は3年目となりましたのでクリスマスコンサートと卒業コンサートをそれぞれ行い日頃の成果を発表いたしました。 公開連続講座は「いまから考える終活」として資料に記載の内
------------------------------	---

(7) 平成25年度会計報告について	容で合計6回開催しましたが、大変好評で1,651人の方にお越しいただきました。 公民館の行事としてロビーコンサート、プチコンサート、映画鑑賞会を実施しました。今後の課題は、若い層の住民の皆さんに参加していただくよう考えていくことだと思っています」と述べた。 議長は、出席者に意見を求めた。 出席者からは特に質問は無かった。 議長は、平成25年度公民館事業報告について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 松村事務局次長から、平成25年度の協議会会計、公民館会計の報告があった。 「先ず、協議会会計の決算報告をします。各科目の詳細は資料を参照して下さい。 ＜協議会会計の決算額＞ 収入の部（主な科目のみ） <table> <tr> <td>会費</td><td>1,003,000円</td></tr> <tr> <td>市交付金</td><td>14,974,000円（ゆめづくり）</td></tr> <tr> <td>社協交付金</td><td>616,820円</td></tr> <tr> <td>社協補助金</td><td>200,000円</td></tr> <tr> <td>報償費</td><td>150,000円（環境委員）</td></tr> <tr> <td>雑収入</td><td>152,142円</td></tr> <tr> <td colspan="2">（業務委託料、AED保証金還付、預金利息等）</td></tr> <tr> <td>負担金</td><td>4,700,000円（人件費）</td></tr> <tr> <td>繰越金</td><td>2,251,388円</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>24,047,350円</td></tr> </table> 支出の部（主な科目のみ） <table> <tr> <td>人件費</td><td>9,221,319円（給与・保険）</td></tr> <tr> <td>総務費</td><td>1,672,355円（事務費等）</td></tr> <tr> <td>企画運営費</td><td>126,814円（PJ事業費）</td></tr> <tr> <td>広報費</td><td>314,630円（広報事業）</td></tr> <tr> <td>健康推進費</td><td>2,223,577円（事業費用）</td></tr> <tr> <td>住民交流費</td><td>1,023,818円（事業費用）</td></tr> <tr> <td>教育文化費</td><td>502,127円（事業費用）</td></tr> </table>	会費	1,003,000円	市交付金	14,974,000円（ゆめづくり）	社協交付金	616,820円	社協補助金	200,000円	報償費	150,000円（環境委員）	雑収入	152,142円	（業務委託料、AED保証金還付、預金利息等）		負担金	4,700,000円（人件費）	繰越金	2,251,388円	収入合計	24,047,350円	人件費	9,221,319円（給与・保険）	総務費	1,672,355円（事務費等）	企画運営費	126,814円（PJ事業費）	広報費	314,630円（広報事業）	健康推進費	2,223,577円（事業費用）	住民交流費	1,023,818円（事業費用）	教育文化費	502,127円（事業費用）
会費	1,003,000円																																		
市交付金	14,974,000円（ゆめづくり）																																		
社協交付金	616,820円																																		
社協補助金	200,000円																																		
報償費	150,000円（環境委員）																																		
雑収入	152,142円																																		
（業務委託料、AED保証金還付、預金利息等）																																			
負担金	4,700,000円（人件費）																																		
繰越金	2,251,388円																																		
収入合計	24,047,350円																																		
人件費	9,221,319円（給与・保険）																																		
総務費	1,672,355円（事務費等）																																		
企画運営費	126,814円（PJ事業費）																																		
広報費	314,630円（広報事業）																																		
健康推進費	2,223,577円（事業費用）																																		
住民交流費	1,023,818円（事業費用）																																		
教育文化費	502,127円（事業費用）																																		

生活安全費	157,709円（事業費用）
快適環境費	401,547円（事業費用）
地域福祉費	1,040,056円（事業費用）
積立金	200,000円（車両買換）
コミュニティ活動費	5,116,000円
報償費	150,000円
繰越金	1,897,398円
支出合計	24,047,350円

となります。

引き続き公民館会計の報告をいたします。こちらも事前に資料を配布させていただいておりますので、詳細はそちらをご参照下さい。

<公民館会計>

収入の部（主な科目のみ）

指定管理料	9,898,000円
使用料	4,153,762円（部屋、コピー）
雑収入	63,700円（預金利息等）
繰越金	3,005,436円
収入合計	17,120,898円

支出の部（主な科目のみ）

管理費（消耗品費）	518,939円
〃（光熱水費）	3,551,996円
〃（修繕費）	433,590円
〃（電話費）	165,946円
〃（委託手数料）	2,295,096円（法定点検）
〃（備品購入費）	976,066円（PC等）
〃（使用料等）	812,981円（印刷機等）
運営費（報償費）	565,000円
〃（印刷製本費）	111,719円
〃（事業費）	987,702円
負担金（人件費）	4,700,000円
未払い消費税	336,000円
繰越金	1,418,654円
支出合計	17,120,898円

光熱水費が予算額をオーバーしておりますが、その費用は理事会の承認の元、予備費より支出いたしました。オーバーした要

(8) 平成26年度事業計画(案)について	因としては夏冬の冷暖房費とふれあい茶房の設置に伴うものと考えております」と述べた。 大垣副会長：光熱水費が予算オーバーした対策として、推測されますふれあい茶房の影響について、1年間の実績をみて費用負担等を考えていくつもりでありますので、ご了承下さい。 ＜会計監査報告＞ 山中事務局長：会計監査結果について報告します。4月13日監事により会計監査を受けまして、協議会会計、協議会特別会計、公民館会計のいずれも適正に処理がされている旨の監査報告書を頂いております。 議長は、平成25年度協議会会計、協議会特別会計、公民館会計について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 議長から、平成26年度の事業報告を、各委員会、事業部会から説明をする旨を述べた。 尚、詳細については事前に資料を出席者の皆さんに配布をしているので、簡潔に提案して頂きたい旨を述べた。 総務委員会：大垣委員長 「平成26年度の事業計画は、概ね平成25年度と変わりありません。研修会についても他地域との交流を深めるために、引き続き実施の予定をしています。 予算で総務費・費用弁償費が増額されているのは規約の改定により、地域ビジョンプロジェクト関係の会議についても支払いの対象にする為の措置です。各科目の予算額は記載の通りです。 ビジョン新規事業費50万円には、平成26年度ゆめづくり協働事業として認められた3事業の地域負担金31万円が含まれています」と述べた。 企画運営委員会：阪本委員長 「平成26年度は、前年度に開始した地域ビジョン新規事業のふれあい茶房、子どもたちと地域の絆づくり事業について、引き続き支援して行くとともに、本年度から本格化します、みどり環境整備保全事業、住居表示設置事業、ききょう農楽園の3
------------------------------	---

	事業について、それぞれの運営委員会を中心とした活動及び、事業の推進をサポートして行きます。尚、この3事業は先程の総務委員長からの説明にもありましたが、平成26年度名張市ゆめづくり協働事業として認められております。 お助けセンター設置準備の推進にも努めてまいります。 もう一点は“ほっとまち”フォーラムの開催です。これは協働事業、プロジェクト事業についての住民との意見交換、各事業と自治連合協議会・自治連合会との意見交換会をワークショップとして開催するものです。年間2回、参加者は1回100人程度を予定しています。この費用に10万円予算計上しました。予算総額は15万円です。 広報委員会：野邊委員長 「平成26年度の計画は、新委員長に代わって報告いたします。予算総額は昨年度に比較して本年度は348,000円と約3万円弱の増となっております。増額の要員は消費税のアップと、ききょう通信の印刷会社の変更に伴うものです。 現時点で、事業内容は大きく変更はありませんが、新しい委員長の元、多少の変更はあることをご了承下さい。 新委員長の元、新しい視点、考え方で、踏襲すべき所はそのまま、広報活動が進められると思います。広報は常に広角な目で見ていかねばなりませんので、皆さんの情報提供のご協力をよろしくお願いします」と述べた。 議長から、3委員会の説明に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 健康推進部会：西宮部会長 「健康推進部会の事業計画の報告です。 先ず敬老の日の行事について、対象者の予測が予算の範囲内に収まりそうなので、事業の内容は前年とほぼ同じで行ないます。 本年度は9月13日に配布品を皆さんと民生委員の方にお渡しする予定をしますので、ご協力をお願いします。 その他、11月2日開催のききょう健康まつりでは新しくスクエアステップを取り入れます。ニュースポーツ世代間交流大会は前年と同様です。開催予定は平成27年3月28日の予定
--	---

です。

体操会との協働事業は、昨年に引き続き夏休み期間に参加する子どもたちを賞する予定をしています。

ききょう健康講座としての事業は、次の6事業を予定しています。①ベルフラワー教室を前年並に開きます。②楽しい健康づくり講座を9月27日開催予定です。③健康体操（リズム体操）教室、④広報誌「ききょう元気通信」の発行、⑤健康ウォーキングは11月の開催を予定しています。⑥は生活習慣病予防料理教室の開催です。この事業は本年度の新しく開催するものです。

それぞれの実施事業の詳細は資料を参照してください。

又昨年に引き続き市の集団がん検診を桔梗が丘地域で実施します。

予算総額は、2,350,000円となっております」と述べた。

住民交流部会：廣岡部会長

「住民交流部会は、今年度も大きな事業を2つ実施します。

先ず、桔梗が丘夏まつりです。開催の予定は8月23日の土曜日で、場所は昨年どおり桔梗が丘商店街です。

内容は昨年と同様ですが、今年も空き店舗を利用した高齢者向けの施設づくり、告知ポスターのリニューアルを考えています。

この事業（まつり）は地域住民がみんなで作り上げるという手づくりのお祭りです。こうした事を通じて地域住民の交流が深まることを期待しています。

開催にあたっては、地域住民の皆さん、とりわけ区長・自治会長さんには毎年大変なご協力を頂いております。本年度もよろしくお願いをいたします。

予算額は繰出し金90万円、協賛金90万円の180万円といたしました。

ハッピーニューイヤーききょうフェスタについては、ニューイヤーフェスタとどんど行事です。詳細は資料に記載の通りですのでご参照下さい。予算額は23万円です。

両行事とも天候に左右されやすいものですが、これまでは実施日の変更は無でやってきました。何とか無事に終えたいと思っています。よろしくご協力をお願いいたします」と述べた。

	教育文化部会：佐田部会員 「教育文化部会の事業も前年度とほぼ同様の内容で予定をしています。主な事業は3事業です。 先ず、10回目を迎えます桔” ずセミナーは例年通り夏6講座、冬3講座を予定しています。 青少年が語るこころの思い発表会は18回目となります。桔梗が丘公民館展の開催日に合わせて行ないます。今年も開催時に募金箱を設けて皆さんの善意を頂戴したいと思っています。昨年は2中学校にそれぞれ1万円を贈呈し、学校から大変感謝されました。 地域の大人と子どもと一緒に郷土の歴史を学ぶふるさと歴史ハイキングを秋に予定しています。 以上の3事業の詳細は資料をご参照下さい。 もう1つの事業は、地域の子どもたちに本の読み聞かせボランティア事業を行なっている私の一冊文庫への書籍購入補助です。 以上の事業の予算総額は、533,000円です」と述べた。 議長から、3部会の説明に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 生活安全部会：吉野部会長 「生活安全部会の本年度の事業計画の報告をいたします。 基本的には25年度と変わりありません 普通救命講習会を年度内に2回(10月、3月)に開催します。 参加者は1回あたり20人、合計40人を予定しています。 講習の内容、実施場所は例年どおりです。 防犯パトロールも例年通り、月4回、1回約1時間、桔梗が丘地域内で行ないます。 命の笛の贈呈も例年通りです。 自主防災訓練を各自治会・区で実施されるようお願いします。 住居表示設置事業が4月から本格的に動き出しています。皆さんご協力よろしくお願いします。 予算総額は70,000円です」と述べた。
--	---

(9) 平成26年度ほっとまちプロジェクト事業計画(案)について	快適環境部会：加納部会長 「基本的には昨年と同様の事業を予定しています。地球温暖化対策事業（緑のカーテン）としてのゴーヤ苗の配布を4月29日に行ないます。地域の環境を知って地域環境保全に努める啓発事業として、ホテル観賞会、バードウォッチング、地域の近隣公園を巡り、環境を知るハイキングを実施します。実施日等の詳細は資料を参照してください。 6月1日に予定されています、名張市クリーン大作戦2014に賛同して地域のクリーン作戦を実施します。この事業は各自治会・区で行なわれる作業に対しても、参加賞等の応援をいたしますので、是非ご参加下さい。尚、実施の日時は6月中なら結構です。予算総額は395,500円です」と述べた。 地域福祉部会：梅本部会長 「地域福祉部会は、本年度も地域内の高齢者、一人暮らし世帯、その他、色々な障がいを持った方々への見守り事業を中心に事業を行ないます。内容は昨年度と同様です。 その他、各地区のいきいきサロンへの助成、グループホーム交流会、あかちゃん・ちびっこなかよし広場、配食ボランティア事業への協働補助も昨年同様です。各事業の予算額は資料をご参照下さい。 予算総額は1,140,000円です」と述べた。 議長から、3部会の説明に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 議長は、平成26年度事業計画について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 阪本企画運営委員長から、ほっとまちプロジェクト事業計画(案)についての説明。 「ほっとまち茶房ききょう、子どもたちと地域の絆づくり事業は2年目の事業となります。みどり環境整備保全事業、住居表示設置事業、ききょう農楽園事業は本年度から本格的に取り組み、事業推進をする事業です。又「お助けセンター」設立準備プロジェクトも平成27年度にむけ、本格運用体制の整備を進めていきます。
---	---

	各事業計画案の要点のみ説明いたします。 ほっとまち茶房ききょうは、本年度は利用者の声を聴いて、おもてなしの精神でより良い運営に努めるとともに、新たなイベント等も導入し、ふれあい交流の場として、ほっと一息くつろいでもらえる居場所づくりを進めます。 予算（案）は資料の通りですが、利用料は1日30杯、250日で75万円を計上しています。その他、社会福祉協議会の補助金、等で収入は94万円。支出は運営費、総務費、修繕費等の積立金を合わせて94万円としています。 子どもたちと地域の絆づくり事業は初年度同様に「通学路花いっぱい運動」に取組みます。事業予算は「放課後子ども教室」の事業助成金の申請を行い、これに充てることといたします。詳細は資料を参照下さい。 従いまして、この2事業は協議会特別会計予算としての計上はありません。 みどり環境整備保全事業は、地域内の公園には自然緑地が多く残されています。この環境を地域住民自らの手で守っていこうという事業であります。事業の推進は桔梗が丘みどりの会のメンバーを中心に行なっていくことになっております。この事業は名張市ゆめづくり協働事業として認められましたので、この交付金を元に特別予算を計上しています。収入は市の交付金90万円、協議会負担金10万円の合計100万円です。支出の詳細は資料を参照してください。 ききょう農楽園事業は、平成25年度に桔梗が丘西の桔梗が丘中学校のグラウンド東側に300㎡の農地を試験的に整備し進めてきました。本年度は名張市ゆめづくり協働事業として認められましたので、更に農地の整備を進め本格的な事業としてまいります。特別予算の計上は、収入は市の交付金54万円、協議会負担金6万円の60万円。支出は農地整備の工事費、備品購入費等となっています。 「お助けセンター」設立準備プロジェクトは、昨年10月に立ち上げましたが、今年度本格的に活動を始めます。 6月には試験運用を開始し、これを通じてのニーズ調査を行います。又給配食サービス体制の検討チームを分科会として立ち上げる予定です。そして27年度の本格運用体制を整備して行きます。
--	--

	運営経費の予算は、名張市要援護者等日常生活支援事業補助金の申請を行い、これに充てることといたします。金額は75万円です。 詳細は資料を参照して下さい。 住居表示設置事業は、この事業も名張市ゆめづくり協働事業として認められましたので、平成27年3月末に完了するように進めていきます。特別予算は、収入は名張市ゆめづくり協働事業交付金135万円、協議会負担金15万円の150万円です。支出の予定額、内容は資料を参照してください。 次に、詳細をこのプロジェクトのリーダーであります吉野生活安全部会長から報告いたします」と述べた。 吉野リーダー：「現在計画しています表示板は、各戸に配布する「住居地番表示板」、町内に設置する「町内表示板」、街区表示の「街区表示板」の3種類です。今後の予定は資料にあります実施行程表に沿って行なっていきます。 この表示板設置にあたって皆様のご協力が不可欠です。よろしくお願いしたいと考えています。その資料を配布いたしますのでお受け取り下さい」 辻森代表幹事：「この作業は大変大切なものです。そこで別途に説明会を開催いたします。日時は4月26日（土）14時から公民館で行いますので、只今お配りした資料を持参してお集まり下さい」 大垣副会長（総務委員長）：「プロジェクト事業について最終確認と整理をします。 ほっとまち茶房ききょう、子どもたちと地域の絆づくり事業の2事業は財務も含めて協議会からは独立して実施されます。 みどり環境整備保全事業、ききょう農楽園事業、住居表示設置事業の3事業は、名張市ゆめづくり協働事業交付金と協議会負担金（全体予算額の10%の範囲内）で運営し、特別会計予算となります。 「お助けセンター」設立準備プロジェクトは、本格始動は次年度となりますので、今年度は名張市要援護者等日常生活支援事業補助金で運営することになります。 従って、協議会負担金は協議会会計予算のビジョン新規事業費を充てることとなります」と述べた。
--	---

(10) 平成26年度公民館事業計画(案)について	議長から、ほっとまちプロジェクト事業計画(案)に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 議長は、平成26年度事業計画について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。 <協議会の理事退出> 山中事務局長から、平成26年度公民館事業計画(案)について説明があった。 「全体的には昨年同様の予定をしていますが、本年度、新しく設けた教室はストレッチ・桔公、フラダンス教室の2講座です。 公開連続講座はテーマを「再発見!日本のこころ」として、年間6回の開催を予定しています。ロビーコンサート、プチコンサート、映画鑑賞会も引き続き実施していきます」と述べた。 議長から、公民館事業計画(案)に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 議長は、平成26年度公民館事業計画について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。																								
(11) 平成26年度会計予算(案)について	松村事務局次長から、平成26年度会計予算(案)について説明があった。 <協議会会計の予算額(案)> 収入の部(主な科目のみ) <table border="0"> <tr> <td>会費</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr> <td>市交付金</td><td>14,984,600円(ゆめづくり)</td></tr> <tr> <td>社協交付金</td><td>630,000円</td></tr> <tr> <td>社協補助金</td><td>200,000円</td></tr> <tr> <td>報償費</td><td>150,000円(環境委員)</td></tr> <tr> <td>雑収入</td><td>20,000円(預金利息等)</td></tr> <tr> <td>負担金</td><td>4,700,000円(人件費)</td></tr> <tr> <td>繰越金</td><td>1,897,398円</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>23,581,998円</td></tr> </table> 支出の部(主な科目のみ) <table border="0"> <tr> <td>人件費</td><td>9,400,000円(給与・保険)</td></tr> <tr> <td>総務費</td><td>2,676,200円(事務費等)</td></tr> <tr> <td>企画運営費</td><td>150,000円(事業費)</td></tr> </table>	会費	1,000,000円	市交付金	14,984,600円(ゆめづくり)	社協交付金	630,000円	社協補助金	200,000円	報償費	150,000円(環境委員)	雑収入	20,000円(預金利息等)	負担金	4,700,000円(人件費)	繰越金	1,897,398円	収入合計	23,581,998円	人件費	9,400,000円(給与・保険)	総務費	2,676,200円(事務費等)	企画運営費	150,000円(事業費)
会費	1,000,000円																								
市交付金	14,984,600円(ゆめづくり)																								
社協交付金	630,000円																								
社協補助金	200,000円																								
報償費	150,000円(環境委員)																								
雑収入	20,000円(預金利息等)																								
負担金	4,700,000円(人件費)																								
繰越金	1,897,398円																								
収入合計	23,581,998円																								
人件費	9,400,000円(給与・保険)																								
総務費	2,676,200円(事務費等)																								
企画運営費	150,000円(事業費)																								

	広報費	348,000円（広報事業）
	健康推進費	2,350,000円（事業費用）
	住民交流費	1,130,000円（事業費用）
	教育文化費	533,000円（事業費用）
	生活安全費	70,000円（事業費用）
	快適環境費	395,500円（事業費用）
	地域福祉費	1,140,000円（事業費用）
	積立金	100,000円（車両買換）
	コミュニティー活動費	5,109,600円
	報償費	150,000円
	繰越金	29,698円
	支出合計	23,581,998円
昨年度予算と比較しますと、総務費の費用弁償費、研修費、備品購入費をそれぞれ10万円減としております。そして新たに車両費に20万円計上しました。これは軽トラックの購入によるものです。企画費以下の項目については、各委員会、部会から説明がありましたので割愛いたします。積立金は車両買換えのみ10万円を計上しました。 特別会計については、先程、阪本企画運営委員長から説明がありましたので割愛いたします。 引き続き公民館会計の説明をいたします。こちらも事前に資料を配布させていただいておりますので、詳細はそちらをご参照下さい。 <公民館会計> 収入の部（主な科目のみ） 指定管理料 9,973,000円 使用料 4,150,000円（部屋、コピー） 雑収入 50,000円（預金利息） 繰越金 1,418,654円 収入合計 15,591,654円 支出の部（主な科目のみ） 管理費（消耗品費） 500,000円 〃（光熱水費） 3,500,000円 〃（修繕費） 430,000円 〃（電話費） 170,000円 〃（委託手数料） 2,300,000円（法定点検）		

	" (備品購入費) 700,000円 " (使用料等) 830,000円 (リース料) " (車両費) 200,000円 運営費 (報償費) 600,000円 " (印刷製本費) 100,000円 " (事業費) 1,000,000円 負担金 (人件費) 4,700,000円 消費税 407,000円 繰越金 4,654円 支出合計 15,591,654円 昨年度予算と比較しますと、消耗品費12万円、修繕費6万円、備品購入費48万円と大幅に減額しております。光熱水費については平成25年度の決算額に照らし合わせて16万円増としました。運営費では事業費を30万円の減としております。 今年度の予備費は計上ありません。従って、公民館会計はかなり厳しい財政となります」と述べた。 議長から、平成26年度の協議会予算(案)、公民館予算(案)に対して質問を求めたが、出席者からは特に発言は無かった。 議長は、平成26年度2会計の予算(案)について、承認の賛否を問い、全員異議無く挙手し、承認された。
2. 報告事項 (1) 亀井名張市長へ願い書提出について	辻森代表幹事から、名張桔梗丘高校の跡地利活用について、亀井名張市長宛に願い書を提出する旨の報告があった。 「桔高の跡地利活用について、そろそろ具体的な検討が始まろうとしています。そこで今回、三重県、名張市の両行政に対して跡地利活用の協議を行う県、市、それぞれの窓口を示してもらうようお願いをしたいと考えています。案文は資料の通りですが、次回の理事会に諮り、今月末に提出する予定をしています。 この中で、跡地利活用の検討にあたって、我々が議論を進めている基本的な方向は、「教育」を中心テーマに於いて、長期的に若者を呼び込める施設等は良いのではないかと表現しています。一方、この跡地を分割して利用をするような方向は避けていただくよう求めています」と述べた。

(2) 名張市中古住宅流通促進協議会について	「前回資料を配布しましたが、名張市では、空き家、空き地対策事業として実施されます「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に申請をすることになっています。内容についてはまだ最終決定がされていませんが、決定し申請が済み、その内容が明らかになり次第、皆さんに報告とご協力をお願いいたします。 今後のスケジュール行程の資料がありますので、参考にして下さい。
(3) 平成25年度末の自治連合会会計報告	松村事務局次長から、平成25年度末の自治連合会会計について、別添え資料に基いて報告があった。 「平成25年度末の連合会の会計報告です。3月末の収入合計は会費、繰越金、利息を含めて676,119円です。支出合計は会議費、同友会との懇親会費、慶弔費、ブロック懇親会等を含めて、169,178円となりました。従って繰越金が、506,941円となっています。 次に、地区区長会名義の預金残高は、3,577,006円となっています。全て定期預金としております。詳細は資料を見て下さい」と述べた。 ・意見交換があり、残金が50万円を超えているので、有効な使用方法を検討していくことが了承された。 ・次回に会員の意見を集約することになった。
(4) 平成26年度公民館審議委員及び公民館運営委員の委嘱について。	山中事務局長から、平成26年度公民館審議委員にも人の方、公民館運営委員に17人の方を委嘱した旨、報告があった。 <氏名については別途配布の名簿参照>
その他 (1) 自治連合会懇親会について	事務局から、平成26年5月24日(土)の自治連合会の懇親会開催について、別添え資料に基き案内があった。 申込締め切りは5月20日。 辻森代表幹事：「今年は消防団桔梗が丘班の方々にも呼び掛けて参加案内をしています。消防団に皆さんと懇談するのに良い機会と思いますので、皆さん是非出席してください」と述べた。

(2)「高齢者のつどい」への協力について

辻森代表幹事：「5月25日(日)に民生委員を中心にして、「高齢者のつどい」が開催されます。例年、自治会長・区長の皆さんに協力をしていただいています。本年度もよろしくお願いいたします」と述べた。

以上で会議は終了した。

議

長

辻森保蔵 

議事録署名人

中村宣利 

議事録署名人

清滝勇人 

次回開催予定 平成26年6月21日(土)

19時30分から

桔梗が丘公民館 大会議室